杏奈：

「私たち、男の先生の前で裸になるんですか？」

「そんな事、恥ずかしくて出来ません」

「女の先生がいる日に変更出来ないんですか？」

杉本：

「前から決まっていた事なので変更は出来ない」

「お前たち見たいな子供の裸を見たって、先生たちは、なんとも思わないから」

「早く、脱ぎなさい」

杏奈：

「え～、でも、男の人におっぱい見られるなんていやです」

「裸になるの、絶対にいやです」

杉本：

「加藤、お前、教師に反抗的な態度をとっていいのか？」

「内申書に〔教師に反抗的な態度をとる〕って書いてもいいのか？」

杏奈：

「先生、そんなのひどいですよ」

「分かりました、脱ぎますから」

杉本：

「他にも裸になるのを拒否する者はいるか？」

「その者には、内申書に書くけどいいのか？」

その言葉に女子生徒たちは逆らう事が出来ず、しょうがなく制服のジャケット、ネクタイ、ブラウス、シャツ、スカート、ソックス、ブラの順に脱いで行き、パンツだけの裸になった。

ほとんどの女子は、記入カードで胸を隠した。

現在保健室の中には、３人の男性教師とパンツだけの裸になった１２人の女子生徒たち。

１２人の女のコの裸のカラダからは、この年頃特有の甘～い香りが発せられ、保健室の中に充